

今月の句（令和八年七月）

兼題「百合」

千代田岳精会 自作自詠俳句研修会

崖百合の一花に見ゆる風の筋

橋本千舟

山百合や白地に映ゆる紅の斑

座間萌泉

山百合の赤き斑点星の数

細川をさむ

百合の香を風が連れくる夕べかな

近藤まき

山百合や久万高原の旅俣ぶ

徳本じゅんじ

父母の忌を待たず咲き初む百合の花

神田つねこ